

浪士組 上洛

～名簿に見る草莽の志士～

令和5年(2023年)

令和6年(2024年)

12月16日(土)～2月25日(日)

休館日：毎週月曜日(ただし、祝日の場合は開館し、翌平日休館)
年末年始(12月29日～1月3日)

開館時間：9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料：大人200円 小・中学生50円

交通：JR中央線 日野駅より徒歩15分/

日野駅から京王バス[日02]高幡不動駅行

京王線高幡不動駅から京王バス[日02]日野駅行

「日野七小入口」下車徒歩5分

日野市立新選組のふるさと歴史館

〒191-0016 日野市神明 4-16-1

TEL：042-583-5100

URL：<https://www.city.hino.lg.jp/shinsenr/>



浪士組上洛

～名簿に見る草莽の志士～

新選組のふるさと歴史館は、「新選組のふるさと日野」に関する情報発信を行うとともに、日野市への来訪者や市民に対して、「史料」に基づいた新選組の実像や「描かれた」新選組の姿などを広く紹介することを目的として活動しております。

令和5年は新選組結成160年であり、母体となった浪士組が上洛してから160年でもあります。それにちなみ、今年度は、浪士組に改めて注目した展示を開催いたします。

浪士組には、旗本を含めた浪士組幹部や関東の「草莽の志士」たちが参加しました。この中には、浪士組結成に大きな役割を果たした清河八郎や山岡鉄太郎らの呼びかけに応じたものや、剣の腕を試そうというもの、尽忠報国の志を胸に応募するものなどがおり、その動機は多様で、武士だけではなく様々な身分・立場のものが関東各地から加わりました。そして、文久3年(1863)2月、浪士組は総勢240名ほどで上洛しました。

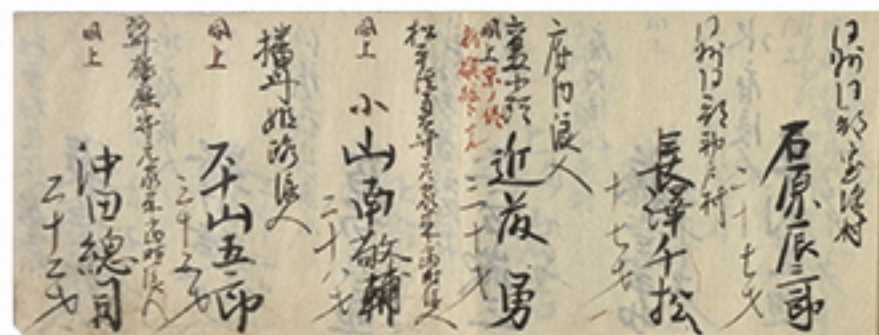
本展ではその浪士組の名簿に着目し、それぞれの名簿の特徴や記された人物の分析を通して、浪士組の実像とその歴史的意義について紹介します。



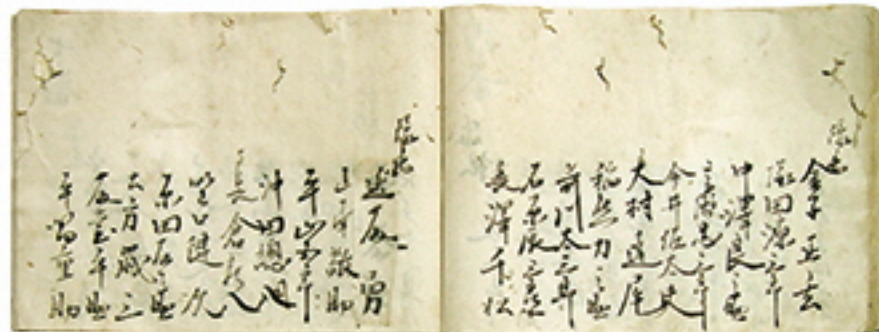
浪士姓名簿 (東京大学法学部研究室図書室所蔵)



武術英名録 (日野市所蔵)



尽忠報国勇士姓銘録 (個人蔵・ふじさんミュージアム保管)



浪士組慰状留 (公益財団法人清河八郎記念館所蔵)



浪士組上京日記 (公益財団法人清河八郎記念館所蔵)

開館時間：9:30～17:00 (入館は16:30まで)

入館料：一般200円 小・中学生50円

休館日：毎週月曜日(ただし、祝日の場合は開館し、翌平日休館)
年末年始(12月29日～1月3日)

交通：JR中央線 日野駅より徒歩15分/
日野駅から京王バス【日02】高幡不動駅行
京王線高幡不動駅から京王バス【日02】日野駅行
「日野七小入口」下車徒歩5分

〒191-0016 東京都日野市神明4-16-1

TEL：042-583-5100

URL：<https://www.city.hino.lg.jp/shinsen/>

Mail：shinsenr@city.hino.lg.jp



日野市立
新選組のふるさと歴史館